

第 589 回 例 会

26年5月30日

本日のプログラム

- ・ソング 「それでこそロータリー」
- ・卓話 クラブフォーラム
委員会引継ぎ 鈴木 正明 幹事
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

次回(6月6日)のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 秋山 千尋 会員
「株友電舎、42年の歩み（不可能への挑戦を理念として）」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」
- ・第12回理事会/次年度準備理事会 13:40～ 4階「萩の間」

6月の例会予定

- ◎ 6日 卓話 秋山会員
- ◎ 13日 卓話 高野会員
- ◎ 20日 卓話 中井会員
- ◎ 27日 ゴング引渡し(夜例会)

先週(5月23日)の例会報告

■会長の時間

『われを去る。ゆえに、われあり。』 (外山 滋比古)

目の前に机がある。その机を意識のなかから消してしまう。本がある。本も消してしまう。壁も、窓も、窓から見える景色も、消してしまう。ありとあらゆるものを消し去ったとき、自分自身が残る。自分も消してしまう。

すべては消え去ったか？ そうはならない。

「自分を消した」自分が残る。「自分を消した」自分を消しても、「『自分を消した』自分を消した」自分が残る……。どこまでいっても、考えている自分が消えることはない。自分を自分たらしめている本質は「考える」という行為にある。

フランスの哲学者デカルトが『方法序説』で述べた(我思う、ゆえに我あり)を凡人なりに解釈すれば、そういうことなのだろう。

英文学者、外山滋比古氏(1923～)の言葉は、デカルトのもじりである。意味するところは察せられよう。自分の利益も名誉も勘定に入れず、ただ無心に働いたときくらい、自分という存在が誇らしく、大きく感じられるときはない。

吉野弘氏の漢字を題材にした連作の詩に「忌」と題された一遍がある。

〈忌むべきものの第一は 己が己がと言う心〉 (『続続・吉野弘詩集』 思潮社)

【来客紹介】 0名

【出席報告】

26年5月23日(第588回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
35名	2名	29名	4名	87.88%

ニコニコ箱(5月23日)

夜例会のためニコニコ箱はありません

【SAA報告】

ニコニコ箱	本日計 0円	今年度合計 3597807円
-------	--------	----------------

例会場の変更についてのお知らせ

ホテルビアガーデンが、5月19日からスタートしました。

9月末までのビアガーデン開催期間中は、例会場が3階に変わります。 よろしくお願ひいたします。

♥♥♥♥ 9月末までの例会場 3階「飛鳥の間」 ♥♥♥♥

夜例会 ～ 新入会員歓迎会 ～ (5月23日)

■5月23日(金) 18:30～

■セントレジスホテル 11階「ライブラリー スイート」)

2013～2014年度も残り少なくなりましたが、今年度は3名の新入会員をお迎えすることができました。

今年度最後の親睦夜例会は、林会員、上山会員(ともに10月入会)、橋本会員(1月入会)の3名の方々の歓迎会を行いました。

いつもの例会場を飛び出し、本町のセントレジスホテル 11階の「ライブラリー スイート」での移動例会には会員29名が参加。

出席者も多くにぎやかに和気藹々とした楽しい時間を過ごしました。



大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30～13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか